

事業評価シート（平成23年度分）

1. 事業の位置付け

事務事業名	消防署出張所等整備事業		
事業担当	消防本部 消防総務課		
事業種類	●ハード ○ソフト		
総合計画の位置付け	'05	基本目標5 安全で、みんなが快適に暮らせるまち	
	'01	①〈安 全〉 災害に強い安全なまちづくりを進める	
	'03	3 迅速かつ的確な消防・水防と救急・救助、救援の体制を充実する	
根拠法令等			
対象・受益者	市民、職員	事業期間	
委託、協働	【委託： <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> その他】【協働： <input type="checkbox"/>		
目的・目標		事業の概要	
消防活動の拠点である消防署出張所や消防訓練施設などを整備し、市民の生命・財産を様々な災害から守るための消防力を充実させます。		消防活動拠点の充実のため、老朽化の著しい消防署出張所等を整備します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	目標					
	実績					
活動指標②	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	目標					
	実績					
成果指標①	指標名	消防署出張所等解体・整備進捗率			単位	%
	説明・算定式	H22:建設(大野)20%、H23:建設(大野)・地質調査(神田)・基本設計(神田)40%、H24:実施設計(神田)20%、H25:建設(神田)・解体(神田)20%(平成22年度から23年度まで)				
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	目標		20	40		
	実績		10	20		
成果指標②	指標名	消防署出張所等整備進捗率(大野)			単位	%
	説明・算定式	H22:建設20%、H23:建設40%、H24:建設40%(平成24年度のみ)				
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	目標				100	
	実績					
進捗状況	③：遅れている					
	遅れている理由	汚染土壌対策工事が必要となり本体工事が停止したため。				
平成23年度の主な取組と成果						
大野出張所及び消防訓練施設の建設工事を実施しました。なお、敷地内の土壌から環境基準を超える「ふっ素」が検出されたことによる除去作業のため、建設工事が一時中断し、全体の工事期間が延長となり、変更契約を行いました。						
平成23年度の検証結果	C：十分に成果をあげることができなかった					

事業分析	項目	分析の視点	先の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ <input checked="" type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	消防活動の拠点の充実のため、老朽化の著しい消防庁舎を順次整備する必要があります。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	老朽化した消防庁舎を整備することにより、地震災害等の災害対応が充実します。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	老朽化した消防庁舎を整備することにより、地震災害等による庁舎への被害を防ぐ事が可能となります。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input checked="" type="checkbox"/> その他	庁舎建設を整備するにあたり、将来性及び地域性を考慮する必要があります。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析 消防庁舎を整備するにあたり、関係法令を確認し必要な調査をしっかりと行います。また、基本設計の段階で、先進事例を調査研究し職員の意見も積極的に取り入れる必要があります。				

3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成21年度 決算額	平成22年度 決算額	平成23年度 決算額	平成24年度 予算額
事業内容		設計:大野	建設:大野	建設:大野	建設:大野
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	起債	0	35,000	105,000	217,000
	その他 特財	5,150	0	13,706	0
	一般財源	0	16,910	24,394	73,310
事業費 (A)		5,150	51,910	143,100	290,310
執行率 (%)		—	59.71	91.67	
内訳	職員 (人)	0.50	0.75	0.65	1.00
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		4,178	6,195	5,268	8,015
フルコスト (A+B)		9,328	58,105	148,368	298,325

4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成25年度の取組方針 神田出張所建て替えに必要な地質調査に取り組み基本設計に向けた検討をします。
課長コメント 近隣住民の理解を得ながら大野出張所の建設を更に進めて完成をめざします。 耐震性が危惧される老朽化した消防庁舎を計画的に整備して大震災時にも消防力を維持出来るよう計画的に整備していきます。